



産業廃棄物処理計画表

平成26年6月6日

鳥取県知事 様

提出者

住所 鳥取県境港市清水町803番地1

氏名 (株)ハーバーコーポレーション

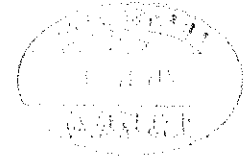
取締役社長 山下 昭一

電話番号 (0859) 47-



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株)ハーバーコーポレーション
事業場の所在地	鳥取県境港市清水町803番地1
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生コンクリート製造業
②事業の規模	昨年度の製造品出荷額 367,013千円
③従業員数	17人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリートくず ． 再生処理業者へ委託→再生骨材として再資源化 脱水ケーキ ． 再生処理業者へ委託→再生骨材として再資源化



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	排出量	1,900 t	30 t
	(これまでに実施した取組) 特になし (前年度増加した要因) 出荷量の増加に伴い納入現場からの持ち帰りコンクリートが増え1,000 t/年をオーバーした。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	排出量	920 t	30 t
	(今後実施する予定の取組) 納入現場との連絡を密にし持ち帰りコンクリートの量を50 t削減する、また持帰りの一部を二次製品として再利用する。 今年度の出荷数量は前年度対比81%を想定、 <u>自然減367 t</u> を見込む。 (目標削減量980 t/年)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <u>コンクリートくず</u> 納入現場からの持帰った生コンのコンクリート単品であり種類及び分別はしてない。 <u>脱水ケーキ</u> 屋根付きヤードに単品保管、1回/年搬出する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	100 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  持帰りコンクリートの一部を二次製品（コンクリートブロック100個製作）として再利用、100 tの削減をした。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	560 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)  二次製品（コンクリートブロック）用型枠を4組に増やし2 m <sup>3</sup> /日処理を行い、560 t/年の削減を行う。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)  特になし。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)  なし。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	全処理委託量	1,800 t	30 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,800 t	30 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  ・ 毎年、再生利用業者の工場視察を行い、適正に処理されていることを確認している。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	脱水ケーキ
	全処理委託量	920 t	30 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	920 t	30 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	—	—
	認定熱回収業者への 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	—	—
(今後実施する予定の取組)			
再生利用業者に委託する。			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

廃棄物処理統括責任		工場長 小坂友明
廃棄物担当		工務課 (4名)
役割	環境管理委員会	<p>廃棄物の発生抑制、再生処理、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</p> <p>委員長：工場長、委員：各課長、担当係長、事務局：工務課長</p>
	廃棄物処理統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物処理方針の策定</li> <li>・ 廃棄物処理規定の策定、改廃</li> <li>・ 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</li> </ul>
	担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物処理計画の作成</li> <li>・ 廃棄物発生状況との把握と改善策の検討</li> <li>・ 再生処理業者の調査、選定及び管理</li> <li>・ 委託契約書の締結</li> <li>・ 産業廃棄物管理表の交付、管理</li> <li>・ 監督官庁への報告</li> <li>・ 社員に対する教育及び啓発</li> <li>・ 社員に対する教育及び指導</li> <li>・ その他関係する事項</li> </ul>

組 織 図

